

令和6年度のはじまりにあたって

～「なると うずっ子 学力向上パッケージ」の本格実施に向けて～

新年度が幕を開けました。令和6年度におきましても、本市教育の充実と魅力の向上に向けて、教育委員の皆さま、教育委員会事務局職員とともにチーム市教委で力を尽くしてまいります。

どうぞよろしくお願い申し上げます。

令和6年度は、昨年度スタートした「なると うずっ子 学力向上パッケージ」の本格実施の年度となります。本市では、子どもたちの学力向上の課題に対応するため、子どもたちの背景や特性、意欲等の多様性を前提に、ICTも活用しつつ、多様な子どもたち一人ひとりに対応した個別最適な学び（個に応じた指導）をこれまで以上に実現することにより、未来を生きる子どもたち一人ひとりの可能性を伸ばしていきたいと考えています。

「なると うずっ子 学力向上パッケージ」は、昨年度スタート時の5事業に加え、令和6年度、さらに2事業を拡充し実施します。7事業を簡単に説明します。

- ①【継続】コグトレ(コグニティブトレーニング 認知機能強化トレーニング)
 - ・対象 就学前教育・保育施設の5歳児、小学校低学年児童及び特別支援学級在籍児童
 - ・認知機能の5つの構成要素(記憶、言語理解、注意、知覚、推論・判断)をトレーニングし、学習の土台を固めます。
- ②【継続】なると学力調査
 - ・対象 市内小・中学校 小学校4年生～中学校3年生
 - ・従来の学力調査では把握できない「児童生徒一人ひとりの学力がどれだけ伸びているのか」を把握できる調査であり、非認知能力や学習方略の視点も加えた子どもたちの成長を見える化できる調査です。
- ③【継続】AIドリル
 - ・対象 市内小・中学校 小学校1年生～中学校3年生
 - ・個別最適な学び(個に応じた指導)の充実・推進を図り、学習意欲の向上や基礎学力の定着、学習習慣の定着に取り組みます。
- ④【継続】オンライン英会話
 - ・対象 市内中学校 中学校2年生
 - ・オンライン上で、外国人講師と1対1の英会話学習を行い、生きた英語力を習得し、世界に羽ばたくグローバル人材の育成をめざします。
- ⑤【継続】英検受験料全額補助
 - ・対象 市内中学校 全学年の生徒(中学校3年生は原則全員受験)

- ・年間3回実施している英検の受験料を全額補助し、確かな英語力の向上や資格の取得率の向上をめざします。

⑥【新規】中学生国内留学体験

- ・対象 市内中学校 英検3級以上を取得している生徒(中学校3年生を優先、選考審査あり)
- ・国内でありながら海外留学の疑似体験が味わえる施設での生活を通して、英語の活用力を身につけるとともに、英語学習へのさらなる動機づけを行います。

⑦【新規】鳴門理数塾

- ・対象 市内中学校 全学年の生徒(希望者)
- ・鳴門教育大学と連携協力し、定期的(月1回程度)に理数分野に特化した講座を設け、理数学習への動機づけを高めるとともに、楽しみながら理数学習に取り組むことをめざします。

学校現場では、学力向上のみならず、子どもたちの健やかな成長のために精一杯の努力を傾注されています。学校現場は、日々子どもたちに向き合う教職員の使命感と熱意に支えられています。そうした学校の努力が実りあるものとなるために、学校と伴走し、学校現場の持てる力を十二分に引き出してこそ、教育委員会の存在意義もあるのだと思います。学力向上の全市的な取り組みが軌道に乗り、目に見える成果が出てくるまでには一定の時間がかかるのが常です。地道で継続的な努力こそが教育の成果を生み出します。教育委員会では、成果を検証しつつ、学校現場とともに学力向上に精一杯取り組んでまいります。

また、社会教育・生涯学習の部面においても、教育が果たす役割はますます重要であり、生きがいにつながる多様な学習機会の創出等、生涯学習社会や共生社会の実現に向けて、人生100年時代の生涯にわたる学びを支える学習環境の整備に取り組んでまいります。

終わりになりますが、本市においては、文部科学省の授業時数の見直しを求める通知を踏まえ、令和6年度以降、小学校4年生から中学校3年生の週当たりの授業時数を原則週当たり28時間授業(週3日6時間授業・週2日5時間授業)に見直します。児童生徒の学びの充実と教職員の働き方改革の推進にご理解のほどよろしくお願いいたします。

重ねてのお願いで恐縮ですが、今後とも保護者・市民の皆さまの本市教育へのご理解とご支援・ご協力を何とぞよろしくお願い申し上げます。

令和6年4月

鳴門市教育委員会教育長 三浦 克彦